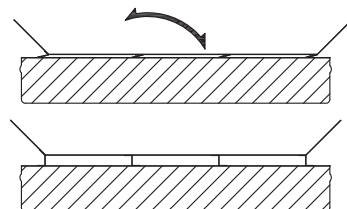


遮断ルーフGrの取り付け詳細

＜遮断ルーフGr取り付け手順詳細＞

- たるき間に押し込む前に、遮熱層を事前に一旦立ち上げて慣らしておいてください。
後工程でスムーズに施工が出来ます。



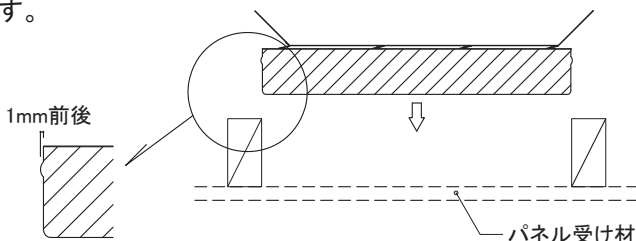
- たるきの間に遮断ルーフGrを押し込みます。

断熱材の長手側面に凸形状部を設けてあります。より気密確保出来るとともに、施工時に部材が動きにくくなります。

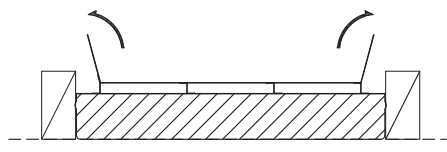
※ 気密施工時は、屋根裏面アルミテープ貼りとしてください。

※ たるき間が設計寸法より狭く、嵌め込みにくい場合は、凸形状部を角材等でごいって潰してください。

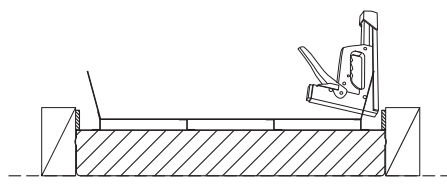
1mm前後



- 遮断ルーフGrをたるき間に押し込んだ後、遮熱層を軽く引き上げます。(緩い場合は下記固定部材を施工します)

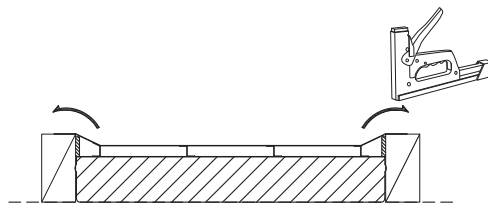


- 必要に応じ(たるき間が広く部材が緩い場合又は屋根裏側にアルミテープ(気密)を施工する場合)、たるき側面に同梱の断熱材固定部材を1ピース貼りつけ、その後上からタッカーで留め付けてください。
(ハンドタッカー推奨)



- 引き上げた遮熱層端部を垂木上面にタッカー留めします。(＠300)

遮断ルーフ同士の短手方向の接合部は、アルミテープ貼りしてください。(別売り)



- 野地合板張りをします。
屋根裏側は、必要に応じ受け材を外しアルミテープ貼り及び内装材施工を行います。

